

# 琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄住民の権利拡大  
大（琉球行政主席の公選）（I）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-31 キーワード (Ja): 主席任命制, 主席公選 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43443">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43443</a>

在莫大

43.11.20

官務官秘書官1部

注意

特達2印

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

大政事外外官	総務部(1-A)	47075	主管
務務房	68年11月19日17時30分	ロンドン	発
次次	68年11月20日02時25分	本省	着
臣官官審審長			米北
備人会営部	外務大臣殿	湯川	大使 臨時代理大使 総領事 代理
総文電厚給			
領参旅移	オキナワ問題(新聞論)		
領参長領在			
国資長			
調研			
北東	第1433号 平		
長中西	19日付タイムズは、JAPAN STILL WAVE		
米参(中)参	RS OVER OKINAWAと題するストークス特派		
長北南南	員の記事を掲げているところ要旨次のとおり。(記事送		
歐参(英)	)		
長西東	1. 日米両国政府の強い反対にもかかわらず当選したヤラ		
近参	氏のし事は、オキナワの即刻かつ無条件での日本への返か		
近	んということだろうが、教条的でないヤラ氏は、米軍が差		
米参(中)参	当り引揚げる意図のないことも十分知っており、全力を挙		
米参(中)参	げてまで返かんと達成しようとしなないであろう。		
米参(中)参	2. アンガー高等弁務官は、自分のめの黒い闇は、オキナ		
米参(中)参	ワを日本に返さないと私的に語っている。		
米参(中)参	3. 日本政府は、一方では返かんと切望しつつも、他方、		
米参(中)参	国防を米軍に依存していることもあつて返かんと強く迫つ		
米参(中)参	ていないし、米側の2条件——基礎のさまざまに使用		
米参(中)参	権と核兵器のちよ戻換——をまともに検討する用意がで		
米参(中)参	きていない。		